

(1. 解答例)

いちき串木野のから万之瀬川河口の間には、日本三大砂丘の一つと言われる吹上浜の砂丘が続く。北の江口浜は「江口蓬萊」とも呼ばれ、浜の背後にシラスの崖が屏風のように連なる。南の万之瀬川河口には、クロツラヘラサギが飛来し、ハマゴウ等の植物が育つ砂丘はアカウミガメの産卵場として知られる。一方、野間半島から秋目、坊津にかけてリアス式海岸特有の切り立った断崖が続き、東シナ海に沈む夕陽はとくに美しい。坊津は日本三津の一つと言われた貿易港で、秋目浦は鑑真が来日の第一歩を記した。

(その他、吹上温泉・砂の祭典・双剣石なども観光資源として考えられる)
(235 字)

(2. 解答例)

慶応元年、五代友厚と寺島宗則は薩摩藩遣英使節団として、森有礼は薩摩藩英国留学生の一人として英国へ派遣された。

維新後、五代友厚は大阪商法(工)会議所設立し、初代会頭を務める。また、大阪株式取引所を設立するなど、「大阪の恩人」と呼ばれるほど大阪の商業の発展に大いに貢献した。森有礼は、初代文部大臣に務め、日本の教育体制を整えた。寺島宗則は、外務卿に就任し、不平等条約の改正に奔走した。

(189 文字)

(3. 解答例)

南九州市知覧町。武家屋敷が連なる中心街は国の伝統的建造物群保護地区に指定されており、茶やイヌマキの生垣、枯山水の庭園などが藩政時代の趣を残している。「ソラヨイ」は集落ごとの十五夜行事で、わらのヨイヨイ笠を被った子供たちが土俵の周りで歌いながら四股を踏む。知覧特攻基地跡にある知覧特攻平和会館には太平洋戦争中にここから飛び立った兵士たちの遺書や遺品などが展示してあり、青少年らの平和教育の場となっている。

(201 文字)

(4. 解答例)

大隅地域は、佐多岬、ダグリ岬、くにの松原等の景勝地をはじめ、吾平山上陵、古墳群など多彩な歴史的資源が広く分布している。また、黒毛和牛やかごしま黒豚、メロン、スイカ、ゆずなど豊かな農畜産物や、弥五郎どん祭り、古式ゆかしい流鏝馬等の伝統行事など特色ある観光資源がある。さらに、内之浦の鹿児島宇宙空間観測所や鹿屋航空基地史料館、輝北天球館、大隅広域公園、霧島ヶ丘公園、神川大滝公園など多様な観光施設が整備されている。(205 字)

(5. 解答例)

①出水市 ②長島町 ③鳥インフルエンザ ④肥薩おれんじ ⑤水戸岡

【200 字程度の文章】

薩摩川内市の樋脇にある市比野温泉は、薩摩藩第 19 代藩主、島津光久公に「天下の名泉」と称賛された温泉で、「島津の殿様湯」ともいわれている。薩摩川内市には薩摩国府や国分寺があり、南九州の中心として栄えた歴史的なまちである。

さつま町にある紫尾神社の拝殿の下から湧き出た良質の紫尾温泉は「神の湯」とも呼ばれ親しまれている。さつま町では平成初期から「梅の里づくり」に取組み、南高梅の一大産地となっている。また、旧宮之城町は日本有数の竹の産地としても有名である。(218 字)